

小規模企業景気動向調査

[平成26年9月期調査]

～ 一部で改善が見られたものの、全体では悪化が続く小規模企業景況 ～

2014年10月27日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2014年9月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…一部で改善が見られたものの、全体では悪化が続く小規模企業景況…◇

9月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の売上額、採算、資金繰りおよび業況DI(景気動向指数・前年同月比)は多少悪化した。業況DIが2か月続けて悪化したのは、2年1か月ぶりである。経営指導員からは、①全般に、原材料費や燃料費などコスト高の影響がみられる、②小売業・サービス業で、消費増税の影響に天候不順も加わり、消費の落ち込みが続いているなどの報告があった。

<製造業> ◇…機械・金属関連で受注増の動きがあるものの、コスト高が響き、悪化した製造業…◇

製造業は、売上額DIはわずかに改善したものの、採算、資金繰りおよび業況DIは多少悪化した。経営指導員から、悪化材料としては、①食品関連で、引き続き燃料費などのコストが増加し採算が取れない、②繊維関連で、受注単価の低下や原材料費の高騰により、収益が減少している、③自動車関連で、消費増税の駆け込み需要の反動から、受注が減少しているなどの報告があった。また、好転材料としては、精密機械、生産用機械、機械部品などで受注が増加しているとの報告があった。

<建設業> ◇…人手不足の影響があるものの、公共工事の受注増など、明るさが見られる建設業…◇

建設業は、売上額DIは大幅に改善、また、採算、資金繰りおよび業況DIは小幅に改善した。経営指導員から、好転材料としては、①一部地域で、公共工事の受注が増加している、②リフォームや、太陽光発電事業の受注が増加した、③消費税の再増税を見据え、一部地域で、住宅関連の受注が増加しているなどの報告があった。また、悪化材料としては、依然として、人手不足により人件費が上昇しており、採算が悪化しているとの報告があった。

<小売業> ◇…消費増税の影響が続く中、天候不順が消費に影を落とし、悪化が続く小売業…◇

小売業は、売上額および業況DIは小幅に悪化、また、採算および資金繰りDIは大幅に悪化した。経営指導員から、悪化材料としては、①食品関連で、野菜などの価格上昇により購買意欲が低下し、売上額が減少した、②天候不順によるエアコン等の販売不振が、資金繰りに悪影響を及ぼしている、③消費増税の影響が続き、客単価が低下し、消費が落ち込んでいるなどの報告があった。一方、前月に引き続き、好転を示す報告は少なかった。

<サービス業> ◇…天候不順などで、宿泊関連を中心に悪化したサービス業…◇

サービス業は、採算、資金繰りおよび業況DIは小幅に悪化、また売上額DIは大幅に悪化した。経営指導員から、悪化材料としては、①宿泊関連で、天候不順により客足が鈍く、売上額が減少した、②理美容業で、来店頻度が低下し売上額が減少している、③クリーニング業で、洗剤や燃料費の値上がりにより、収益が減少しているなどの報告があった。また、好転材料としては、運送業や建設関連のリース業で、災害復興関連の工事増加に伴い、好調な事業所が見られたとの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	8月	9月	前月比	8月	9月	前月比	8月	9月	前月比
売上額	▲ 20.5	▲ 21.2	▲ 0.7	▲ 14.1	▲ 12.7	▲ 1.4	▲ 7.4	▲ 1.0	▲ 6.4
採算	▲ 28.6	▲ 30.7	▲ 2.1	▲ 26.4	▲ 28.1	▲ 1.7	▲ 21.1	▲ 18.3	▲ 2.8
資金繰り	▲ 20.7	▲ 23.2	▲ 2.5	▲ 19.9	▲ 21.7	▲ 1.8	▲ 15.6	▲ 13.3	▲ 2.3
業況	▲ 25.7	▲ 27.0	▲ 1.3	▲ 23.3	▲ 25.5	▲ 2.2	▲ 10.0	▲ 5.4	▲ 4.6

業種	小売業			サービス業		
	8月	9月	前月比	8月	9月	前月比
売上額	▲ 37.8	▲ 41.8	▲ 4.0	▲ 22.6	▲ 29.1	▲ 6.5
採算	▲ 39.1	▲ 44.2	▲ 5.1	▲ 27.9	▲ 32.3	▲ 4.4
資金繰り	▲ 27.9	▲ 34.3	▲ 6.4	▲ 19.5	▲ 23.5	▲ 4.0
業況	▲ 41.4	▲ 46.2	▲ 4.8	▲ 27.8	▲ 30.8	▲ 3.0

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

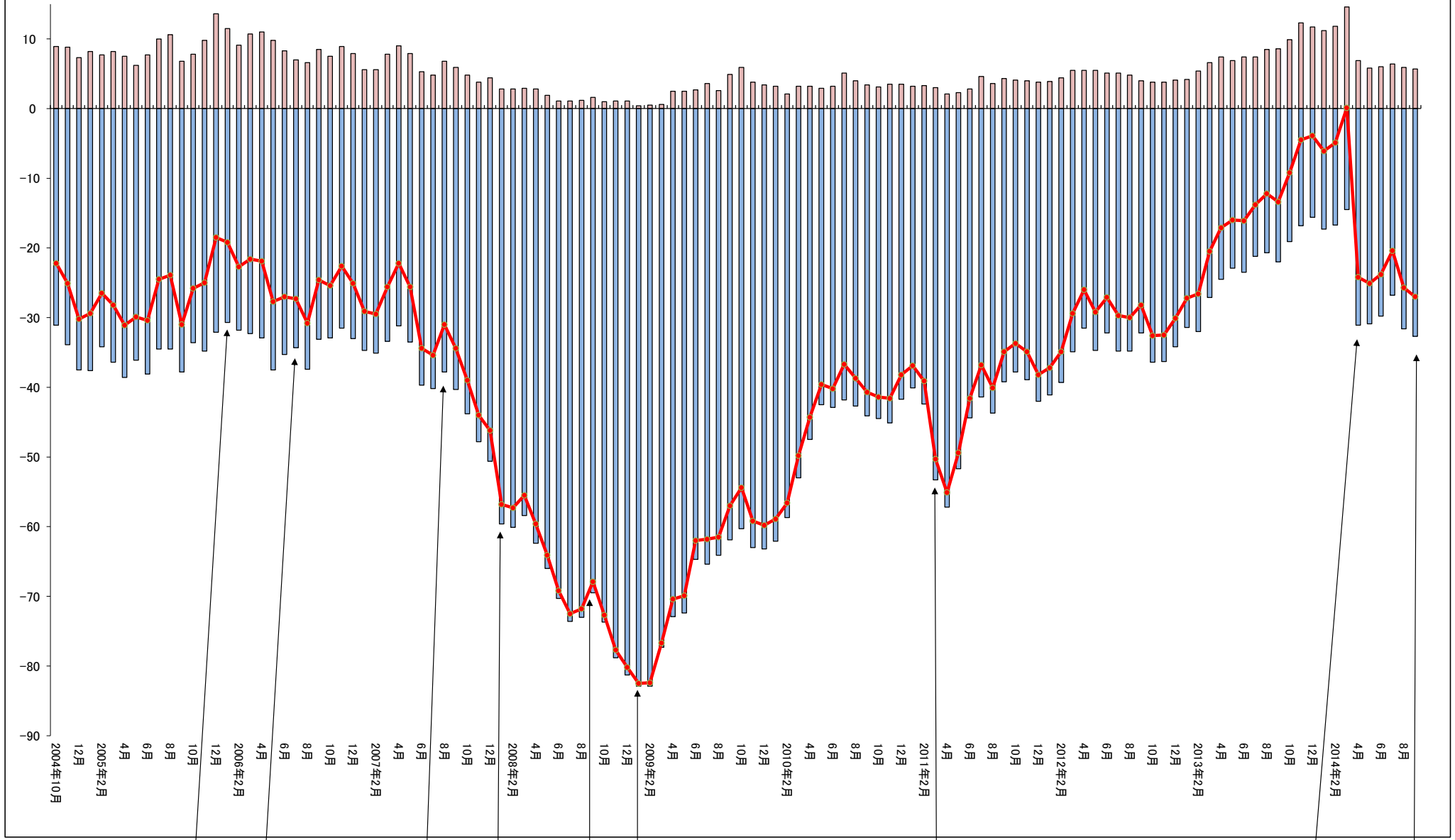
全国商工会連合会 企業環境整備課

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19F TEL:03-6268-0085 FAX:03-6268-0997 担当:小林 美香

小規模企業景気動向調査(月次)

産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■ 悪化
■ 好転
● DI



06年01月16日 ライプドア強制捜査
 06年7月14日 日銀ゼロ金利政策解除
 07年8月9日 BNPパリバ、傘下の3ファンドの償還を一時凍結
 08年1月2日 NY原油先物初の100ドル突破
 08年09月15日 リーマン破産法適用申請
 09年1月 調査開始以来最低数値(-82.5)記録
 11年3月 東日本大震災
 14年4月 消費税率8%に引上げ
14年/9月 -27.0

小規模企業景気動向調査(9月期)における商工会経営指導員の主なコメント

* コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

・シルバーウィークの影響もあり、旅館宿泊業は好況である。秋に向かい衣替えの時期となり、少しずつではあるが衣料品の小売業にも動きがある。

(新潟県黒埼商工会)

・公共工事は増えており、土木関連の建設業者を中心として売上は増加傾向にある。

(長崎県対馬市商工会)

・自動車関連は依然として好調。

(長野県佐久市望月商工会)

・観光関連や食品製造関連等において、設備投資を行う動きも見受けられる。

(長崎県新上五島町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・消費増税の影響で、消費マインドが低下している。円安傾向の中、小売・サービス業の仕入単価が上昇し、収益を確保するのが難しい状況である。

(埼玉県伊奈町商工会)

・天候不良等により青果類の値段が上昇した結果、買い控え傾向がみられる。

(福岡県筑前町商工会)

・台風や集中豪雨等の天候不順によって、来客数の減少を挙げる事業者が多いた。高齢化等の構造的問題もあり、地方では厳しい状況が続いている。

(山口県岩国西商工会)

・急激な円安に伴い、原材料費・燃料費等が高騰していることから、利益の確保は難しい状況にある。実質賃金の低下により消費者の買い控え傾向。

(栃木県矢板市商工会)

・消費増税直後より、消費が低迷しているように感じられる。食料品製造業で、材料の高騰により採算が悪化し廃業に追い込まれたケースが見られた。

(愛媛県鬼北町商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

・機械部品関連について、受注が安定しており、売上も伸びている。

(山形県村山市商工会)

・駆け込み需要の反動減の影響が和らいだほか、公共工事の増加や設備投資需要の高まりから、生産用機械や金属製品等が回復基調を続け、ゆるやかな持ち直しが続く。

(香川県さぬき市商工会)

・精密機械関連は、前年同期より受注もあり、売上も若干伸びているようである。

(岐阜県池田町商工会)

・機械・金属製造業は、ロボット部品を製造する企業で需要が増加傾向にある。

(鳥取県鳥取市西商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・食品関連は、低価格志向の需要が大きくなるのに加え、燃料費等コスト増の影響を受け、利益を確保することが厳しくなっている。

(群馬県中之条町商工会)

・縫製関連は、仕事はあるが単価が安く、利益に繋がりにくいのが現状である。

(秋田県北秋田市商工会)

・繊維関連は、原材料費の高騰のため、利益の増加が難しくなっている。

(岐阜県山県市商工会)

・自動車関連部品製造業では、駆け込み需要の反動減の影響を受け、メーカーの在庫調整により生産が思うように伸びていない状況。

(島根県出雲商工会)

・原材料、燃料代の高騰により採算を圧迫している。

(愛知県長久手市商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

・公共工事の受注増により改善している。

(秋田県由利本荘市商工会)

・建築関連の建設業や設備工事業は、リフォームや太陽光発電等の需要があり、仕事はあるようである。

(鹿児島県日置市商工会)

・一般住宅関連は、来年消費税が上がるためか、受注がかなりある。

(静岡県浜名商工会)

・土木関連建設業は、昨年から引き続き、災害復旧工事等により高稼働となっている。
(青森県平川市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・技術職系の人手不足が続いており、人件費単価が高騰している。
(石川県白山商工会)

・土木工事は、資材や材料の値上げや人手不足によって、採算性の悪化と工事の受注に制約が生ずる等の状況が見られる。
(青森県大畑町商工会)

・建築関連で、消費増税の駆け込み需要の反動による売上減少が見られる。
(熊本県芦北町商工会)

・公共事業の減少と需要の低迷のため、業況はおもわしくない。
(静岡県大須賀町商工会)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

・日販品を中心に、全般的には消費増税に伴う駆け込み需要の反動が薄れつつある。
(香川県さぬき市商工会)

・土産物関連の小売業は、観光シーズンの影響もあり、8月期よりは売上は落ちるものの、他の月に比べると売上はやや高い状況となっている。
(千葉県鴨川市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・食品関連は、葉物野菜の仕入単価が上昇しており、購買意欲の減少につながっている。
(兵庫県香美町商工会)

・食品小売は、消費増税で客単価が落ちている。
(茨城県水戸市内原商工会)

・家電関連は、夏場の天候不順により、エアコン等の販売不振が資金繰りに影響を与えているところもある。
(佐賀県神崎市商工会)

・衣料品関連は、冷夏・長雨により夏物の売れ行き低迷。
(長崎県雲仙市商工会)

・大型店への流出と客単価の低下が見受けられる。
(石川県門前町商工会)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

・飲食店、エステなどサービス業の創業相談が相次いだ。
(佐賀県神崎市商工会)

・原木運搬関連の運送業は、岩手県方面への運搬が多く、高稼働状況となっている。
(青森県市浦商工会)

・建設資材レンタル業では、災害復興や携帯電話基地局の設置により、長期的に好調が継続している。
(岡山県瀬戸内市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・宿泊関連は、天候不順の影響で売上が減少した。
(岡山県備前東商工会)

・理美容業は、大型店舗への流出或いは利用頻度が少なくなっていることから、年々、売上微減の状況が続いている。
(東京都日の出町商工会)

・クリーニング業は、燃料費の値上がりにより厳しい状況である。
(鹿児島県薩摩川内市商工会)

・クリーニング・理美容業では、洗剤等の原材料費が上昇し、さらには顧客の節約志向により売上が減少。
(北海道乙部町商工会)

・飲食業においては、消費増税による客数減少、客単価の低下、仕入価格の高騰が経営を圧迫している。
(栃木県野木町商工会)